

様式1号

会 議 録

会議の名称	令和6年度所沢市防災会議
開催日時	令和6年5月24日(金) 午前10時00分～午前10時46分
開催場所	上下水道局庁舎 3階 会議室
出席者の氏名	別紙のとおり
欠席者の氏名	
説明者の職・氏名	所沢市 危機管理室 参事 森田 悟 主査 小田切 亘 主査 高橋 真人 主任 金津 周平 主任 山下 静
議題	1 所沢市地域防災計画の改訂について 2 令和6年度所沢市総合防災訓練について 3 その他
会議資料	1 令和6年度所沢市防災会議 次第 2 所沢市防災会議委員名簿 3 座席表 4 資料1 所沢市地域防災計画 修正箇所一覧 5 資料2 令和6年度所沢市総合防災訓練(案)について 6 資料3 令和6年度能登半島地震における所沢市の支援状況について 7 資料4 臨時災害FM放送について 8 資料5 個別避難計画の作成について 9 防災ガイド・避難所マップのデジタル化(チラシ)
担当部課	危機管理室 電話 04(2998)9399 <出席者> 参事 森田 悟 主査 小田切 亘 主査 高橋 真人 主任 金津 周平 主任 山下 静 主事 川口 直也

様式 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局 （危機管理担当 参事・森田）	開会 委員紹介 会議録の記録方式、会議録の署名・確定についての説明
会長 （市長）	あいさつ
事務局 （危機管理担当 参事・森田）	資料の確認
議題（１）所沢市地域防災計画の改訂について	
事務局 （危機管理室 主査・小田切）	資料 1 に基づき説明。 所沢市災害対策本部の組織体系の変更及びこれに伴う名称の修正、避難行動要支援者における対象要件の変更や帰宅困難者対策における一時待機場所の確保状況の更新のほか、経年変化により生じた修正などを反映した。
	特に、質疑・意見はなかった。
議題（２）令和 6 年度所沢市総合防災訓練について	
事務局 （危機管理室 主任・金津）	資料 2 に基づき説明。 訓練の実施日や想定などは例年と同様であるものの、訓練内容はより実践的な内容とすることとし、災害対策本部・支部及び指定緊急避難場所参集職員など、市職員の行う訓練のみならず、住民が参加する自主防災活動訓練においても、順次、内容を変更する旨を説明した。 特に、今年度の自主防災活動訓練については、発災直後に自宅から避難するところから、避難所開設当初までの一連の流れを必須訓練とし、3つの訓練を大きく変更した。 また、関係機関との連携訓練については、前回実施の令和 4 年度の訓練内容を基本とし、細部は参加機関・団体と協議する旨を説明した。
委員	昨年度行われた臨時災害FM放送受信訓練では、ほとんど聞き取れなかったが、今年はどうのように改善するのか。
事務局 （危機管理室 主査・小田切）	昨年度初めて行った訓練であり、一部の地域で受信が困難であったことが判明したことは承知している。今年度は、訓練開始前に通信会社と連携を取り、できる限り改善を図っていく予定である。その対応状況は、順次、情報提供させていただく。

議題（３）その他について	
事務局 (危機管理室 主査・小田切)	資料３に基づき説明。 令和６年能登半島地震の概要について、内閣府ホームページにて発表されている状況を説明するとともに、発災直後から継続して行っている所沢市の人的支援や物的支援の準備状況などを説明した。
事務局 (危機管理室 主査・高橋)	資料４に基づき説明。 今年度は、各指定緊急避難場所でもラジオが受信できるよう、備蓄倉庫にラジオを備蓄すること、また、所沢市総合防災訓練において、全ての指定緊急避難場所において職員による受信訓練を行い、受信可能な場所を確認する旨を説明した。
事務局 (危機管理室 主査・高橋)	資料５に基づき説明。 避難行動要支援者のうち、名簿登録を希望した約４,３００名に対し、一人ひとりの状況に合わせて避難支援者や避難先、避難経路などをあらかじめ定めた個別避難計画について、今年度から作成することを説明した。
事務局 (危機管理室 主任・山下)	チラシをもとに説明。 昨年度からカタログポケットという情報配信アプリを導入し、防災ガイド・避難所マップやハザードマップなどを掲載していることを説明した。 このアプリには、読みたい部分を拡大表示するポップアップ機能や１０言語に自動翻訳する機能、音声での読上げ機能などが搭載されているため、活用してほしい旨を紹介した。
	特に、質疑・意見はなかった。
	議事終了、閉会